

=====
★中部 MC メールマガ

令和3年8月より、中部道路メンテナンスセンター（中部道路 MC）では、地方公共団体の抱えるお困りごとをサポートする取り組みを中心として、身近な話題や最新の話題等を分かりやすく情報提供できるように配信しています。

登録者は中部地整管内の全自治体、直轄の保全担当（副所長以下全員）及び産・学等（コンサル、建設会社、大学関係、新聞社等）個別に登録頂いている方の約560件へ配信中です。

=====
4月になり、転勤等で異動された方におかれましては、後任者へメールマガジンを紹介していただけますと幸いです。

=====
道路メンテナンスに関わる業務が初めての方に=====
=====

- 各種点検要領、関係法令等、道路メンテナンスに関する各種資料はこちら

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/>

- 点検時の着目点や留意事項を解説したい時はこちら（動画）

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/inspevideo/index.html>

- 橋梁の点検や修繕を行う上で把握すべき用語を知りたい時はこちら（用語集）

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/glossary/index.html>

- 橋梁健全性診断事例集（2022年度版）はこちら

https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/pdf/bridgehealth_chubu_2022.pdf

- 道路構造物のメンテナンスに「困った！」相談したい時はこちら

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/site/inquiry.html>

=====
国土交通省・地方自治体等から発信されている最新の情報を紹介します=====
=====

■■中部道路メンテナンスセンター■■■

- 道路構造物管理実務者研修（橋梁初級Ⅰ）のご案内

中部地方整備局では、関係自治体向けに道路構造物管理実務者研修を実施しており、令和5年度も昨年度と同様に開催予定です。正式な案内は各県道路インフラメンテナンス会議等を通じてご案内させて頂く予定です。

令和4年度の研修実績を以下に紹介します。

①令和4年度の実績

- ・対象者 … 自治体職員で道路管理に関する業務（橋梁、土工構造物）を担当するもの
- ・研修生募集時期 … 令和4年4月中旬
- ・研修期間 … 5日（Web型3日+集合型2日（現場実習・達成度確認試験あり））
- ・研修時期 … 令和4年7月～8月（3期に分けて実施）

②過去の学科試験問題と実技試験のポイントについて

<http://www.nilim.go.jp/lab/ubg/info/index1705.html>

③本研修を修了し、研修内にて実施される達成度確認試験において、学科試験、実技試験ともに「十分に理解している」場合は、（一財）橋梁調査会が実施する「道路橋点検士補」検定試験の受験要件「道路橋点検士技術研修会」の修了者と同等と認められています。

- ・道路橋点検士補検定試験 … 令和5年2月25日

[\(https://www.jbec.or.jp/society/assistant/\)](https://www.jbec.or.jp/society/assistant/)

④橋梁初級Ⅰの他、橋梁初級Ⅱ、トンネルも開催予定。

日程等は令和5年度の参加者募集案内をご確認ください。

■■国土交通省 本省■■

○「道路橋石橋の定期点検に関する参考資料 [石造アーチ橋]（令和5年3月）」

今般、学識者等による道路橋石橋維持管理検討委員会により、石造アーチ橋の定期点検を行う際の参考資料としてとりまとめられました。

HP：<https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/yobohozen.html>

PDF：https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/tenken/bridge_check.pdf

○「点検支援技術性能カタログを拡充」橋梁・トンネル・舗装の点検支援技術を追加、道路巡視の支援技術を新規掲載

道路構造物の点検の効率化・高度化を推進するため、点検に活用可能な技術を取りまとめた「点検支援技術性能カタログ」を策定しています。

この度、橋梁、トンネル、舗装の点検に活用可能な57技術を点検支援技術性能カタログに追加しました。

舗装については、令和5年4月に更に追加する予定です。

また、道路巡視に活用可能な技術についても5技術を新たに掲載いたしました。

https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001657.html

○国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会道路技術小委員会（第18回）が3月13日に開催

され、以下が審議されました。

1) 防災減災に関する検討事項について

- ① 昨今の災害を踏まえたこれまでの議論
- ② 近年の被災事例と得られた教訓等
- ③ 対策の効率的・効果的な実施
- ④ 道路土工構造物点検要領の改定について

2) 道路における太陽光発電設備の設置に関する技術面の考え方（案）について

HP : https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s204_dourogijyutsu01.html

○「道路土工構造物点検要領 令和5年3月」

直轄国道における道路土工構造物点検の定期点検を行う際の要領が改訂されました。

(国管理施設の定期点検が対象)

主な改訂内容

- ・特定道路土工構造物（長大盛土・切土）は、建設後2年以内に初回点検を行うことを基本（近年の重大な被災事例から得られた知見を反映）
- ・特定道路土工構造物の対象に、河川隣接区間として前面に河川がある盛土及び擁壁を追加（道路防災点検と重複する内容を道路土工構造物点検要領にて再整理）

PDF : https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/tenken/tenken-yoryo_202303.pdf

○「インフラメンテナンスにおける包括的民間委託導入の手引き」を作成しました！

～「地域インフラ群再生戦略マネジメント」の推進に向けて～

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000294.html

＝＝＝＝ 橋梁メンテナンスの学習資料編 ＝＝＝＝＝

橋建協様、PC建協様にご協力いただき、橋梁の基礎情報を配信いたします。

■■一般社団法人 日本橋梁建設協会■■

○「定期配信」鋼橋のメンテナンスについて（第4回）

～もう腐食なんかこわくない！～

論文 : https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/pdf/ml_2111_01.pdf

PPT : https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/pdf/ml_2111_02.pdf

■■一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会■■

○「定期配信」コンクリート橋の補修事例（事例 No17,18）

事例 No.17 : ASR抑制工法

https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/pdf/ml_2304_n17.pdf

事例 No.18：支承取替え（機能向上）

https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/pdf/ml_2304_n18.pdf

・「PC 建協 PC 構造物の維持保全【2015年版】」より出典

・参考資料（PC 建協発刊の技術資料、上記書籍 No.I-29）

⇒ <https://www.pcken.or.jp/activities/publicinfo/>

国土交通省 中部地方整備局 中部道路メンテナンスセンター

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/>

★登録内容の配信停止

https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/transmission/merumaga/stop_member.html

★メールマガジンバックナンバー

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/transmission/merumaga/backNumber.html>

★橋梁メンテナンスに関する相談窓口（ヘルプデスク）

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/site/inquiry.html>

★新技術等の情報

<https://www.cbr.mlit.go.jp/chubumc/document/>

★このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。着信確認等の返信は必要ありません。
